

# アイデアを諦めない開発力 デザインホットスタンプの 可能性を追求

日洋工業

日洋工業(大田区山王、日向哲社長、03・3775・5311)は、昭和41年にホームステレオ、カーステレオ、ビデオ等のダイヤスケール(目盛版)の樹脂板及びフィルム等に印刷加工をする専門メーカーとして創業した。その後、創業者の日向洋会長がデザインホットスタンプ(箔押し)を独自に開発、

これを利用したシルクスクリン印刷・インクジェット印刷等による、アミューズメント機器等の装飾パネルの製造・販売を行っている。

同社の特殊技術は、ローラー式ホットスタンプによる精度の高い箔転写技術と凸凹感を出す「MORIAGE」という技術で加飾し、お客様から高い信頼と評価を得ている。

昭和48年には業務拡大により山梨工場(山梨県北杜市)を建設。工場内は品質の高い製品を製造するため、温度湿度管理の徹底や脱臭装置の設置などクリーンブーシ化し、従業員が働きやすい環境をつくっている。平成19年にはISO

9001・2008品質、ISO14001・2004環境を取得、高い技術を持った付加価値のある製品を提供するために5M(MAN(人)、MACHINE(機械)、MATERIALS(材料)、METHOD(方法)、MEASURE(測定))を掲げ、全社員に徹底させて技術革新に努めている。

近年導入したUVインクジェット・スクリーン印刷・デザインホットスタンプの融合により、新たな価値を創造すべく研究を続けている。未来と無限の可能性を見据え、日本の製造業の底力を信じて、新たな時代と共に大きな躍進を願って今後も「当社の技術が寄与できる分野は無限である」と日向社長は確固たる自信を持って熱く語る。

詳しくはホームページにて  
(<http://www.nichyo-kk.co.jp>)



同社が作成した日向社長の顔を印刷したプレート



山梨工場の模様